

ハリーポッターと[編集 済]

楓色

【注意事項】

このPDFファイルは「ハーメルン」で掲載中の作品を自動的にPDF化したものです。

小説の作者、「ハーメルン」の運営者に無断でPDFファイル及び作品を引用の範囲を超える形で転載・改変・再配布・販売することを禁じます。

【あらすじ】

この作品はセキュリティクリアランスレベル3以上にのみ閲覧が許可されています。許可のない閲覧は即刻のミーム殺害エージェントの起動につながります。

財団職員であり新たにホグワーツに入学する女の子。ホグワーツで出会ったたくさんの友達と職員としての任務。財団と魔法省の思惑。多くの人の思いが絡まりたどり着いたのは……。

みたいになつたらいいな

ハリポタ世界にSCPがあつたらという妄想を初心者か活字にしてしまったものになりません。拙いものでありますが読んでいただけたなら幸いです。

SCP Foundationは

クリエイティブ・コモンズ・ライセンス―表示―継承3.0 (CC―BY―SA―3.0) の作品です

<https://creativecommons.org/licenses/by-sa/3.0/deed.ja>

目次

■
■
■
■
■
■
■
■
■
の P C 閲覧記録

1

■■■■■■■■■■のPC閲覧記録

SCPNETへようこそ

身分証明情報を入力してください

user ※※※※※※※※※※

password ※※※※※※※※※※※※※※※※※※※※※※※※

身分証明情報を認証しました

ようこそ ■■■■■■■■■■

SCPNET管理AI ROWNです

どの情報をお探しですか？

>1981年11月1日一般報告書

該当するファイルが1件あります

表示しますか？

>yes

読み込み中です

報告書

1981年11月1日

管理部門より

この報告はセキュリティクリアランスレベル1以上のイギリス国内の全ての職員に
通達されています。昨夜未明イギリス魔法省よりヴォルデモートの死亡と要注意団体
「死喰い人」の壊滅が報告されました。財団は調査の結果この報告が事実であると確認
しました。

この報告の直後イギリス魔法界において要注意団体「死喰い人」に所属する多数のS
CP—002—MGが捕縛されており、同組織は瓦解しつつあると考えられます。S C
P—002—MGは今後以前のような事実上の自発的な収容下に入るものと見られま
す。これを受け「財団のイギリス国内での魔法族の保護並びに財団とイギリス魔法省の
関係に関する条約」に基づきSCP—002—MGのオブジェクトクラスのK e t e r

からEucclidへの変更が予定されています。一方で大規模な収容違反が発生する恐れがあったことから特別収容プロトコルが改定されます。担当職員は後日必ず特別収容プロトコルを確認してください。また全職員に出されている警戒命令及び戒厳令は近日中に解除される予定です。職員は通常の職務への復帰を準備しつつ残った死喰い人への警戒を続けてください。更なる情報については ファイル

+魔法省から財団への報告書

+財団職員セキュリティレベル

を確認してください

保安部門より

今回のようなSCP-002-MGとの大規模な戦闘や、突発的な大規模収容違反に対応すべく新たな戦闘部隊が新設されます。機動部隊とは異なり財団と一般社会の防衛を専門とする戦闘部隊です。詳しい概要については保安部門の報告ページにPDFがありますのでそちらから確認してください。

セキュリティテイクリアランスレベル3

パスワード入力

※※※※※※※※※※※※※※※※※※

これらの2つの異常とも言える現象を我々は調査する必要があると考えます。

上級研究員 ウオルター・マイヤツジ

この提案について財団倫理委員会はこれを承認しました。今後この赤ん坊、ハリ・ポッターの監視と魔法省神秘部への潜入作戦が展開されます。この任務には新たな機動部隊が設置されます。

内部保安部門より

要注意団体「死喰い人」による服従の呪文（spell No. 241）の影響下にあると思われる財団職員が発見されました。この職員はしばらくの間偽の情報を要注意団体に流すために通常通り業務を行わせていましたが、今回の収容違反事案の終結と共に拘束下に置かれています。既に内部保安部門で調査済みですが追加調査を行いたい場合は内部保安部門へ申請書類の提出を本日中に行って下さい。申請がない場合直ちに記憶処理が施されます。

ファイルを閉じますか？

> yes

他にお探しの情報はありますか？

> SCP—002—MG

+ 財団フランス支部 SCP | 002 | MG
 + 財団ドイツ支部 SCP | 002 | MG
 + 財団ロシア支部 SCP | 002 | MG
 + 財団日本支部 SCP | 002 | MG
 + 財団東南アジア支部 SCP | 002 | MG
 + 財団アフリカ支部 SCP | 002 | MG
 + 財団南米支部 SCP | 002 | MG
 + 財団中東支部 SCP | 002 | MG
 SCP | 002 | MG の直接的な収容は極めて困難なためその存在の秘匿に重点が置かれます。そのため SCP | 002 | MG が組織する統治機構である魔法省と魔法省との協力協定（財団のイギリス国内での魔法族の保護並びに財団とイギリス魔法省の関係に関する条約）が締結されています。魔法省との接触にはクリアランスレベル3以上の職員に限られ担当研究員の許可が必要です。また魔法省に限らず SCP | 002 | MG に接触する場合は財団に協力する SCP | 002 | MG 個体と行動を共にするかポータルブルスクラントン現実錨を携行しなければなりません。またその後必ずサイト | 6012 でクラスF精神感応検査と忠誠度テストを受ける必要があります。

MGになる事がわかっています。SCP—002—MGの殆どが魔法によって作り出された異常空間内もしくは人間に避けさせる魔法をかけた集落で生活していますが、一部の個体が一般社会で生活している事が確認されています。

SCP—002—MGの行使する魔法は研究の結果一種の現実改変であることが判明しています。この魔法の使用にはほとんどの場合杖と呼ばれる長さ30cm前後の木製の棒が必要です。この杖の内部には何らかの方法でSCPオブジェクトの一部（ほとんどの場合はSCP—049—MG、SCP—112—MG、SCP—334—MG）が入っており、これにより円滑な魔法の行使が出来ていると見られています。また魔法の使用には一部の熟練のSCP—002—MG個体を除き呪文を唱える必要があります。ひとつの呪文につき特定の現象が発生します。この呪文と発現する現象の対応リストは別のファイルにまとめられています。

＋呪文記録一覧

実験記録002—MG—1

対象 エドワード研究員 彼は財団に協力的なSCP—002—MGである

実験方法 D—1125に浮遊呪文を行使しカント計数機で現実性を測定する

結果 D—1125周辺のHm値が0.87に低下した

分析 魔法の対象のHm値が低下した

要セキュリティリアランスレベル5

ROWN

これ以上の記事の閲覧にはセキュリティリアランスレベル5が必要です。パスワードを入力して下さい。不正に閲覧しようとした場合直ちに拘束型ミームが起動し機動部隊が出動します。

ファイルを閉じようとしています。よろしいですか？

> yes

PCをシャットダウンしますか？

> yes

ログアウトしています

終了処理中です

SCPNETのご利用ありがとうございました